



民主と協同を大切にし、 社会に責任のある行動で 「食の未来づくり運動」 を推進!!



週末に職員は 産地へ自主研修

食と農を学ぶ場として、職員有志が野菜の栽培体験をしています。JAやさと（茨城県）の「東都ふあ～む」では職員が週末に農作業。



職場環境の整備と人材育成に重点を置いた教育研修の取り組みや事業協力を推進しました。



2012年は国連が定めた 国際協同組合年でした。

協同組合の社会的認知度を高めるためのPR活動を行った1年でした。東都生協と取り引きのある1酪農協、3農協、3漁協にスポットをあてて特別チラシも発行しました。



商品案内表紙でリユース びんの取り組みをPR!

リユースびん返却キャンペーンも実施しました。「書き損じはがき」回収の取り組みでは、リサイクル洗びんセンターで170万円以上が換金され、大きな支援となりました。



職員対象の 研修を 定期的に開催

ユニバーサルサービス実践研修では、高齢化社会におけるユニバーサルな視点について、高齢者疑似体験などを通じて相手の立場に立った対応を学びました。

事務所での 節電の取り組みをはじめ、 環境負荷の低減をすすめました。

7~9月の電気使用実績では前年に比べて13%の削減となりました。節電対策の研修・学習会に積極的に参加しました。